

越りん

発行所：越谷市倫理法人会
 越りん・HP担当：原田秀一
 越谷市千間台西3-2-1-706
 TEL/FAX 048-977-1556
 事務局 Tel 048-960-2925

《一月七日のMS》

本年最初のMSは、中村会長が丸山理事長の「新年の挨拶」を代読した後、出席者全員による「新年の抱負・今年の決意」を語る、会員スピーチから始まりました。



会長が「新年の挨拶」代読

理事長「新年の挨拶」要旨。
 十万社達成に向け普及
 拡大中です。厳しい状況の中「苦難は幸福の門」と捉え、また「人事を尽くして天命を待つ」ことを実践していただきたい旨の、ご指導を頂戴至りました。

会員スピーチ（発表者順に掲載、敬称略）

- 原田慎也：妻と仲良く。父との関係修復。
- 小泉真一：何事にも挑戦。元気な挨拶。
- 永野洋志：気付いたことを直ぐやる。自然体。
- 渡辺秀雄：自分に厳しく、他人には優しく。
- 関根隆弘：人生、全て挑戦。信念を貫き通す。
- 河野武彦：皆さんに喜ばれる会長を目指す。
- 太陽 昇：普及の鬼になって頑張る。
- 鈴木康修：新しい仕事の基盤づくりに頑張る。
- 猪狩豊次：感謝の気持ちを念頭に行動する。
- 小野光洋：水道技術、日本一を目指す。
- 長沼政人：様々な事を、楽しみながら続ける。
- 木村真弓：朝礼コンクールで優勝を目指す。
- 仲 文成：明るく・楽しく・前向きに。
- 栗屋慎治：肉体改造・ダイエット。
- 小野沢利貢：原点に帰り、勉強のし直し。
- 飯田 剛：感謝の心を膨らませる。

今井 昇：人生いろいろ。人生七転び八起き。
 北原京子：笑って笑って。即効の実践。
 米山照子：主人のボールを全て笑顔で受ける。
 浅野すみ子：感謝の気持ち。役員朝礼に参加。
 雨谷 大：自分の身体に感謝し労わる。
 伊東正文：トイシの神様。うすしま明王様。
 浦野多江子：ワクワク・ウキウキ・暖かな気持ち。
 宮川幽香：心身の健康、他人に優しい自分。
 中村道明：「喜働」そして「感謝」の実践。
 渡辺二郎：法人会に入会。人の喜び我が喜び。
 原田秀一：親孝行、そして墓参りの実践。
 本日の出席は、二十五社、二十九名でした。感謝。



MS終了後の記念撮影

「新年会」盛大に開催

七日の夜は「らぼーれ」を会場に、米山親睦委員長の下、挨拶あり、ビンゴゲームありの、楽しい宴が開催され、心を一つに倫理経営講演会の成功を誓う。皆様に感謝。



新年会、笑顔のフィナーレ



新年会、栗屋副会長の音頭で乾杯

会場についてのお知らせ
 二月からMSの会場は「らぼーれ」に戻ります。どうぞよろしく。

【二月の行事予定】

◆ モーニング・セミナー

- ・ 四日（金） 六時半～七時半 埼玉県（古河）レクチャラー
- 田口初枝（シューズサロンタグチ）
- テーマ『夫婦愛和』
- ・ 十一日（金） 六時半～七時半 新宿区四谷倫理法人会 事務局長 藤間 浩菊（日本舞踊師範・女優・藤間浩菊事務所）
- テーマ『新・世界に誇る日本の美』
- ・ 十八日（金） 六時半～七時半 足立区倫理法人会 会長 森山 いさ子（有シヤルレ森山）
- テーマ『親の恩 反始慎終』
- ・ 二十五日（金） 六時半～七時半 倫理経営上級インストラクター 澤 秀一郎（澤矯正歯科医院）
- テーマ『今、社会で期待される人物像』

◆ 幹部研修

- ・ 二十四日（木） 十九時～二十時 講師 澤 秀一郎（詳細は前述）
- テーマ『恩師を慕う心』
- 会場：南越谷一丁目自治会館

《一月十四日MS》

三郷市倫理法人会会長

の岩井一夫氏(株三共テクノ)を講師にお招きし、『倫理体験途中です』をテーマに「人と会うのが好きでした。息子と衝突し、初めて手を上げてしまい、そしたら息子が出て行ってしまった。後継者のいる人が羨ましい。毎週四回位MSに出席している。倫理の仲間には、舞踊やお琴や鼓などを始め、いろいろな才能を身につけている方が多い。」また「二代目をターゲットに後継者セミナーを企画し、普及に役立っている。若い人を応援していきたい。息子が戻ったら是非報告したい、現在は倫理体験途中です。」と誠実感溢れる素直な体験報告に深謝。



八千代市で生まれた講師の岩井氏



岩井氏所有の血統書付きレース鳩

《中村猛会長の挨拶》

倫理経営講演会が

満員になっているのを感じて、体温が上がればなしです。また松丸靖氏からの年賀状を紹介し、恵まれた環境にある中で感謝の気持ちを忘れないようにしたい、と話されました。

《一月二十一日MS》

草加市倫理法人会の

白井義臣幹事(株岡田運輸センター長)を講師にお招きし『二匹と二人』をテーマに講話を頂きました。中村猛会長からは、会長挨拶の中で、「後継者倫理塾七期生であり、その終了式に参加した折に感動のコミットメントがあり、涙しました」と、紹介がありました。初めに自己紹介の中で、出身地が東京都大島町であること、また「義臣」という名前の由来は「正義を貫く男。日本のリーダー(大臣)を目指して欲しい、そういう親の思い、願いを込めて名付けられたこと。」を話されました。また、倫理と出会い、最初のMSに参加した時に、「これは楽しい、これだと思った。」そうです。そして、本題に入り、二人の友人との別れ、二匹の犬との出会い、命の尊さや大切さについて、白井講師の誠実で優しい心情が伝わる、素晴らしい講話でした。白井氏の初講話ということで、草加市倫理法人会の多くのお仲間を始め、三十四社、四十名の方にご参加頂き、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。



講師の白井義臣氏



「万人幸福の葉」輪読の様子

《十二月二十四日MS》

二十二年最後のMSは、

吉川松伏倫理法人会、専任幹事の池田成希氏(ニューズキンジャパン株)を講師にお招きし、『人生の岐路に倫理あり』をテーマに講話をいただきました。その中で、「今年MSに百九十七回出席されたこと。お陰様で、元気が回復したこと。大自然の法則に気付いたこと。日常の事でも気付きが多くなったこと。器を大きくするヒントが沢山あること。」等をお話されました。また、レジメには、「倫理に出会ってから気付いた事」として●発想を転換する柔軟性が人生を切り開いて行く。●今を生かす！今に集中する。●自分の成長に応じた人生が手に入る。●固定観念が人生を最も小さくする。●言わないで悩むより、言うてから悩み反省する。等、素晴らしい体験報告に心から感謝申し上げます。深謝。



講師の池田成希氏



会員スピーチの原田秀一幹事

本日の会員スピーチは原田秀一幹事(越谷市議会議員)。
①「越りん」を手を持ちながら、「越りん」担当者として「我が社・私の自慢」コーナーをPRし取材に行きますと情報提供を依頼。また愛読していただいている事に感謝。
②親と同居し親孝行する事と墓参りの実践の決意を語る。